

平成30年度「療育音楽セッションリーダー養成」

第33回 療育音楽／音楽療法



研修会のご案内

療育音楽・音楽療法は創始者の赤星建彦が46年前からはじめた障害者、高齢者の心身の活性化、リハビリに繋がる独自の音楽療法です。

「音楽で楽しく健康に」「生きる喜びを」をテーマとしたプログラムは、全国多くの施設で導入、実践され、利用者に役立つ実績を日々作り上げています。

この研修は短期間で療育音楽の必要な事を学び、認定者は講師として活躍できる研修です。

研修会の特徴

- * 基礎理論から応用、ロールプレイ、実技指導、施設実習を行い、指導者、ボランティアとして活動できるようになる事を目的とする研修プログラムです。
- * 元気な高齢者から要介護高齢者領域、知的、身体障がい者領域など、病院や各施設等それぞれの現場の事情に合わせたプログラムの作成、楽しくリハビリにつながる為のアドバイスなどが得られます。
- * 参加しやすい日程で次のステップに進むことができます。
- * 将来専門家として活躍したい方、施設の職員としてスキルアップしたい方、ボランティアとして活躍希望の方、研究事業に興味のある方など目的に応じた進路、アドバイスが得られます。
- * 療育音楽指導者の認定資格を取得された方の中で、希望者には指導者派遣制度もあります。
- * 現在、都内近郊では認定されたセッションリーダーは約150の高齢者、障害者、病院などの施設で活躍中です。



主催 公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会

〒187-0001 東京都小平市大沼町6-7-25

電話 042-343-2596 FAX042-343-5785

ホームページ <http://www.tmva.or.jp> メール tmva@kb3.so-net.ne.jp

後援 朝日新聞厚生文化事業団／音楽福祉事業株式会社

平成30年度「第33回 療育音楽研修会」参加要綱

①療育音楽基礎コース(療育音楽の基本を学ぶコース)

基礎Ⅰ・Ⅱ

内 容 《療育音楽とは何か》を知り、基礎的なことを学ぶ研修

高齢者・障がい者施設でのセッション見学

受講資格 意欲のある方ならどなたでも受講できます。

日 時 基礎Ⅰ 7月17日(火) 18日(水) 19日(木)

10時～17時

基礎Ⅱ 7月20日(金) 21日(土) 22日(日)

10時～17時

会 場 新宿スタジオ (7月17,18,19日)

介護老人福祉施設 愛全園 (7月20日)

みんなの家'77 (7月21,22日)

講 師 赤星多賀子 小林俊恵ほか

講 演 「高齢者・認知症の医療と施設での音楽療法」 愛全園 医師 蓮村幸兌先生

「体の仕組みを知って健康な生活を支援する」 理学療法士 中山孝先生(予定)

「知的、身体障がい児者の療育音楽・音楽療法」 野田淳子ほか

基礎Ⅲ

内 容 キーボード、ハンドベル実技、パーカッション実技、心と脳ほか、観察と評価・グループワーク、
みんなの音楽会参加

日 時 8月25日(土) 8月26日(日) 9月30日(日)

10時～17時

会 場 みんなの家'77 (8月25,26日)

浴風会 (9月30日)

受講対象 基礎Ⅰ 基礎Ⅱを修了した方。

※基礎コースⅠ Ⅱ Ⅲ 修了者は専門コース受講資格が得られます。

※各自の日程、曜日、時間を考慮して実習施設を決めていきます。

※申し込みは割引制度がある一括振込みが原則ですが、分割も可能です。

詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

②療育音楽・音楽療法 研修科目及びカリキュラム

●学 科

科目	科目の内容
療育音楽の基本理念	療育音楽とはー心構え、理論、目的、特徴、プログラム内容、
オリエンテーション	研修日程、認定登録ガイド、公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会の活動、ディスカッション
楽器の使用法(1)	LD 楽器(リハビリ用打楽器)についてー目的と使い方、基礎練習の概要、合奏の組み立て方、歌唱、
器の使用法(2)	LD 動作法、療育音楽パート譜の見方
療育音楽の基本プログラム	A プログラム(療育音楽基本プログラム)の目的と内容、呼吸法、シェーカーについて、先読み、リズムトレーニング概念
選曲について	高齢者・障害児者における好きな曲の背景、季節の曲、流行歌、年代別
高齢者と療育音楽(基礎)	高齢化社会の問題、介護の在り方、施設における療育音楽の取り組み
障がい児者と療育音楽(基礎)	C プログラム(障がい児者向けプログラム)の目的と内容、障害児者との関わり方、当財団運営音楽通所訓練施設「みんなの家」での活動
手と脳の関係	脳の働き、神経細胞の働き、ホルモンの作用、生きることについて
呼吸器のしくみ	ストレスについて、呼吸機能の仕組み、呼吸法の理論
人体の構造	骨、神経、関節、筋肉の働き、運動機能、良い姿勢、健康と予防
認知症高齢者について	認知症高齢者の診断、症状、治療と介護、認知症の理解
認知症高齢者と療育音楽	B プログラム(認知症高齢者向けプログラム)目的と内容、認知症高齢者との関わり方、心理的ケア
諸外国の音楽療法	他国での音楽療法事情、日本での療育音楽と音楽療法
療育音楽での観察と評価・記録	行動観察方法、評価の意味、記録の表現、目的の設定、評価のまとめ方
医療・福祉・文化	療育音楽と関連領域、最近の医療福祉の動向
療育音楽の実践報告	療育音楽の最新情報
元気な高齢者の予防プログラムと療育音楽	E プログラム(地域で元気に、予防事業の取り組み)目的と内容、生きがい、高齢者と生涯学習
中途障がい者・身体障がい者と療育音楽	D プログラム(中途障害者・身体障害者向け)目的と内容、中途障害者、身体障害者との関わり方、心理的ケア
心身障がい児者の理解	障がいの種類、心理的アプローチ、
音楽療法士としての仕事	音楽療法士として他の専門家と仕事をするときに望まれること

●実技

療育音楽の歴史	ビデオ学習(①現役人生まっしぐら、②1本指のシンフォニー、③楽器で遊ぼう、ほか・レポートとディスカッション)
合奏実技	ロールプレイを主に合奏の組み立て
呼吸法、リズムトレーニング実技	呼吸法、シェーカーの振り方、先読み実技、リズムトレーニング実技、
プログラム学習	ビデオ学習(A,B,C,D,E、各プログラム)
グループワーク(1)	アレンジ譜の見方、A,B,C,D,E 別 LD 動作の応用、合奏アレンジ応用
グループワーク(2)	療育音楽セッションリーダーの行動、声、言葉使い、かかわり方の姿勢
メロディー楽器指導実技	キーボード、ハンドベル、歌唱リーダー法、伴奏方法、グループ指導方法
打楽器とリズム	リズムを感じる、リズムで遊ぶ、各種ドラムの使い方と応用
A プログラムセッションプランニング	A プログラムのセッションプラン作成、ロールプレーイング、選曲、キーとテンポ、音響効果、音響システムの配置、対象者の配置、
B プログラムセッションプランニング(専門)	B プログラムのセッションプラン作成、ロールプレーイング、選曲、キーとテンポ、音響効果、音響システムの配置、対象者の配置、
C プログラムセッションプランニング(専門)	C プログラムのセッションプラン作成、年齢別、目的別、障害別グループ構成によるロールプレーイング、選曲、キーとテンポ、音響効果、音響システムの配置、対象者の配置、
D プログラムセッションプランニング(専門)	D プログラムのセッションプラン作成、ロールプレーイング、選曲、キーとテンポ、音響効果、音響システムの配置、対象者の配置、
E プログラムセッションプランニング(専門)	E プログラムのセッションプラン作成、ロールプレーイング、選曲、キーとテンポ、音響効果、音響システムの配置、対象者の配置、
施設見学	高齢者施設、障害児者施設の療育音楽見学と実習 (専門Ⅰ－10回、専門Ⅱ－20回、専門Ⅲ－希望の所へ)

認定審査終了後、認定された方には、療育音楽のセッションリーダー、アシスタント、ボランティアとして、各施設で実践できるシステムです。音楽療法を学び、仕事としても活動できます。是非基礎コースからステップを踏み、生きがいに繋がる手法を習得して下さいよう、ご期待いたします。

③研修会講師

公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会創設者(DVD)

赤 星 建 彦

公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会理事長

赤 星 多 賀 子

療育音楽セッションリーダー認定音楽療法士

小 林 俊 恵

療育音楽セッションリーダー認定音楽療法士

野 田 淳 子

愛全園理事長 医学博士

蓮 村 幸 兌 先生

理学療法士

中 山 孝 先生(予定)

④受 講 料

コース	受講料(税込)
①基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)(一括払い)	90,000円
②基礎Ⅰ	32,400円
③基礎Ⅱ	32,400円
④基礎Ⅲ	32,400円
⑤専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	150,000円
⑥専門Ⅰ	32,400円
⑦専門Ⅱ	64,800円
⑧専門Ⅲ	64,800円
⑨基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)+専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	240,000円

※教材費がどのコースを選んでもかかります。

教材費 8,208円 (テキスト1冊 歌詞集2冊)

但し、既にお持ちの方はご持参いただければ教材費は不要です。

研修で使用のスズ、カスタネット、タンバリン、シェーカーは貸し出します。

※専門コース受講の方は下記の費用が別途かかります。

基礎マスター確認テスト(専門Ⅰ) 10,800円(1回)

コース確認テスト(専門Ⅱ) 10,800円(1回)

筆記テスト(専門Ⅲ) 10,800円(1回)

認定審査(実技、筆記、レポート) 10,800円(1回)

認定料 10,800円(認定者のみ)

試験、認定審査ごとに費用をお支払いください。

※認定者はセッションリーダーとして報酬を得て指導することができます。

※専門Ⅱは心身障害児者コースと高齢者コースがあります

※研修を始めてから実習を経て、認定までの期間はおおよそ1年～1年半です(個人により対応します。)

※キャンセルについては研修会開始前の場合、事務手数料3,240円を引いた金額を返金いたします。

なお、研修会開始後は返金いたしません。

⑤申込方法

申込用紙記入後、FAX、郵送、メールでお申込み下さい。申し込み後、詳しい案内書と請求書を送付させていただきます。

締 切 平成 30 年 7 月 10 日(火) お早めにお申し込みください。

お問 合 せ 〒187-0001 東京都小平市大沼町 6-7-25

送 付 先 公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会 研修担当者 宛

電話 042-343-2596 FAX042-343-5785 メール tmva@kb3.so-net.ne.jp

平成30年度 療育音楽研修会 申込書

※希望されるコースをチェック欄に○をつけてください。

チェック欄	コース	受講料(税込)
	①基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)(一括払い)	90,000円
	②基礎Ⅰ	32,400円
	③基礎Ⅱ	32,400円
	④基礎Ⅲ	32,400円
	⑤専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	150,000円
	⑥専門Ⅰ	32,400円
	⑦専門Ⅱ	64,800円
	⑧専門Ⅲ	64,800円
	⑨基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)+専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	240,000円

※教材購入される方はチェック欄に○をつけてください。

チェック欄	内 容	教材費(税込)
	教材費(テキスト1冊 歌詞集2冊)	8,208円

ふりがな		
氏 名		
住 所 〒		
電話	FAX	携帯
年 齢	職 業	
メールアドレス		

FAX042-343-5785

療育音楽セッションリーダー養成研修会—専門コース概要

基礎コースから専門コースの案内

① 7月17日～22日	基礎Ⅰ Ⅱ(6日間)
② 8月25日26日 9月30日	基礎Ⅲ (3日間)
③ 10月13日14日(予定) 10月～翌年2月	専門Ⅰ 基礎座学 施設実習(10回) およそ 5ヶ月(下記参照)
④ 翌年4月～9月	専門Ⅱ 基礎座学 施設実習 およそ 6ヶ月(下記参照)
⑤ 翌年10月～翌々年3月	専門Ⅲ およそ4ヶ月 6ヶ月(下記参照)

33期生(予定)

専門Ⅰ (講義) 10月13日(土)14日(日) 予定 その後各自実習施設を選択。

専門Ⅰ (マスター試験) 翌年2月下旬(日)

専門Ⅱ (講義) 翌年3月下旬

専門Ⅱ (マスター試験) 翌年9月初旬

専門Ⅲ (講義) 翌年10月初旬

専門Ⅲ (マスター試験) 翌々年3月第4日曜日

認定審査 専門Ⅲ試験修了後となります。

療育音楽研修・専門コースの概要

専門Ⅰ概要

- ① 目的 療育音楽の基礎をしっかりと再確認すること。
- ② 実習先 基本Aプロ又は、ABプロを実施している実践現場。個別対応、実習10回。
- ③ 専門Ⅰマスター試験:療育音楽の基礎、実技、筆記の確認テスト。

専門Ⅱ概要

- ① 目的 高齢者コースと心身障害児(者)の希望コースに分かれ専門性を養う。
- ② 実習先 個別対応。専門性のある現場から選定。
- ③ 実習20回。学習時間を12時間とする。
- ④ 専門Ⅱマスター試験:各コース別の実技、筆記の確認テスト。
- ⑤ 各コースの中で、Dプロについても学ぶ。

専門Ⅲ概要

- ① 目的 自身でプログラムを考えられる力を養う力を得る。
- ② 10時間の講義と実技を要する。
- ③ セッションリーダー(指導者、セラピスト)として力を養う。
- ④ 種類の違う実践現場を見学し重要なことは何かを学ぶ。

認定について

※基礎マスター試験、各コースマスター試験をコースごとに行う。(それぞれの試験は、自身でどのくらい理解が出来ているかを確認する内容です。)

※修了後、希望者は認定審査を受けることができる。

※認定審査に合格した方は当協会の療育音楽指導者として認定。講師として登録、活動が出来ます。